

特定非営利活動法人 滋賀いのちの電話

滋賀県助成事業

電話相談員養成講座

受講生募集のご案内

年間自殺者は3万人を下回りましたが、まだまだ多くの方の尊い命が失われています。昨年では約2.2万人、これは1日に換算すると約60名の方が亡くなっている計算になります。

「いのちの電話」は365日鳴り続けています。人生の困難に直面し、生きる希望や気力を失いつつある人に電話を通じて支援するボランティアです。不安や悩みの絶えない時代です。誰かの支えとなるために、是非いのちの電話の相談員になってください。

「いのちの電話」とは



いのちの電話は、1953年イギリス・ロンドンで1人ひとりの命を大切に
する運動として始まりました。

変化の激しい現代社会、困ったり不安になったとき、誰にも相談できず悩んでいる人が数多くいます。また、苦しみ、自殺に追い込まれる人も大勢います。このような人たちが、電話で話すことにより、再び生きる勇気を見出していかれるよう、よき隣人であることを願いながら活動しています。

現在、いのちの電話は同じ主旨を持って世界中、多くの国が参加しています。

日本では、1971年に東京で「いのちの電話」が創設され、現在全国で50の「いのちの電話センター」があります。

電話相談員数は6,600名余、相談件数は年間70万件（2015年）に達しています。

「滋賀いのちの電話」とは

滋賀いのちの電話は2008年8月に開局し、現在、毎週金曜日、土曜日及び日曜日、午前10時～午後10時までの12時間、電話をお受けしています。

この仕事は、自ら進んで奉仕しようとするボランティアによって支えられるものです。これに、携わる人の信条・国籍・性別など一切条件はありません。

暖かいふれあいの心をもつ人たちの手で運営される人道的な市民運動です。



主催	： 特定非営利活動法人 滋賀いのちの電話
事務局	： 電話・FAX 077-552-1281（金・土・日曜日 午後1時～午後4時） mail : sind@gaia.eonet.ne.jp ホームページ : http://www.shiga-inotino-denwa.org/
相談電話	： 077-553-7387（金・土・日、10:00～22:00）

実施要項

1. 期 間

開講日 2017年10月8日 13時30分～16時30分

前期 2017年10月～2018年3月 講座（第2・4日曜日、13時30分～16時30分予定）
（一泊宿泊研修があります。11月11・12日）

後期 2018年4月～2019年3月 実習・グループ研修

2. 場 所 草津、栗東など （詳細な会場名・時間などは、そのつどお知らせ致します）

3. 募集人員 30名

4. 費 用 前期受講料 17,000円 （別途一泊研修費13,000円が必要です）
後期受講料 17,000円

（期間の途中で辞退されても受講料は返却できません。又認定を保証するものではありません）

5. 応募資格 原則として20歳以上の男女で、学歴、経験、職業を問いません
「いのちの電話」の活動趣旨に賛同し、相談員等の活動に積極的に参加していただける方
夜間・休日の電話担当が可能な方
原則として講座の全日程出席できる方（部分的な受講はできません）
心身ともに健康な方。
活動に関しては、ボランティアとして無償、交通費も自己負担を原則としています
書類選考を行い、その結果、お断りする場合があります

6. 認 定 前期及び後期終了後、認定委員会の審査を受けていただきます

電話相談員とは

誰にも話すことが出来ず、孤独や絶望、不安、心の悩みに苦しむ人々の訴えが多く寄せられています。これらの訴えに寄り添い、相談者の心が少しでも穏やかになるようにと傾聴するのが電話相談員です。

いのちの電話を第一線で支えている電話相談員は、実に様々な方（主婦、退職者、会社員、公務員、自営業、教師、看護師、介護業務など）が活躍しています。

あなたの温かい心が、孤独や不安の中で悩み苦しんでいる人たちの支えになります。

応募手続き

- 1. 申込手続** 「第11期 電話相談員養成講座申込書」に必要事項をご記入の上、顔写真（スナップで可）を貼付して下記「3. 郵送先」に郵送してください
ホームページから申込書をダウンロードすることもできます
- 2. 申込締切** 2017年9月30日 （必着）
- 3. 郵送先** 〒525-8799
草津郵便局 私書箱第10号
NPO法人 滋賀いのちの電話
- 4. 問い合わせ** 事務局 金曜日、土曜日及び日曜日 午後1時～午後4時
電話・FAX 077-552-1281
mail: sind@gaia.eonet.ne.jp (URL: <http://www.shiga-inotino-denwa.org/>)

認定を受けてから

- 1. 電話担当** 原則として月2回以上の担当
- 2. 研修** 質の高い電話相談を続けるために、月1回のグループによる継続研修及び2年に1回の個人スーパービジョンを実施
- 3. その他** 「滋賀いのちの電話」が主催する諸事業や広報・研修などの活動参加や非営利活動法人の会員としてご協力くださることを希望します

講師の方（予定、敬称略・順不同）

大川匡子 公益財団法人精神・神経科学振興財団理事	千原美重子 元奈良大学社会学部教授 臨床心理学
辻本哲士 滋賀県立精神保健福祉センター 所長	奈倉道隆 聖隷クリストファー大学教授
山田 容 龍谷大学社会学部臨床福祉学科准教授	平木久代 守山こころのクリニック 精神科医
奥田由子 臨床心理士	安藤麻紀 臨床心理士
新納京子 産業カウンセラー	安部 勉 チャプレン
宇野千賀子 滋賀県立精神保健福祉センター	研修委員 その他 専門家

講座内容（予定）

傾聴スキルを学ぶ
初めの出会いについて
ボランティアについて
滋賀県における自殺対策と地域精神保健活動の実際
発達障害・人格障害
人間関係トレーニング
人に寄り添う、支えるとは
こころの病の理解
睡眠障害
子ども虐待・DV・依存
自殺と危機介入（自殺の心理と特性の基礎的理解）
喪失と悲嘆
夫婦・家族の危機
ロールプレイ

記入日： 年 月 日

<p style="text-align: center;">秘 第 1 1 期 電話相談員養成講座申込書 (滋賀いのちの電話 2017年)</p>				
フリガナ		生年月日	年齢	性別
氏名		西暦 年 月 日	才	男・女
自宅住所	〒 _____ _____	TEL：自宅； _____ 携帯； _____ FAX： _____ メール：PC； _____ 携帯； _____		
写真 (スナップ可)	勤務先 / 学校名 (どちらかに○) 名称： 所在地：〒 _____ _____			
	この養成講座の応募動機に○をつけてください (複数選択可) 1. 自己研鑽のため 2. ボランティア活動をするため 3. 生涯学習のため 4. 社会活動参加のため 5. 傾聴の勉強をしたいため 6. カウンセリングの勉強をしたいため 7. その他 ()			
この養成講座を希望した理由ご記入ください (この枠内に記入)				

* 個人情報については秘密を厳守し、「いのちの電話」活動目的以外に使用しません